

令和3年（2021年）8月10日

関係各位

社会福祉法人 栄和会

職員の新型コロナウイルス感染について（第三報）

日頃より当センターの運営にご協力いただき感謝申し上げます。

先にご連絡をさせて頂きました通り、札幌市からの受託事業である「札幌市厚別区第2地域包括支援センター」の職員1人が、新型コロナウイルス感染症に感染したことが判明し、5日より事業停止を行ないました。

当初、職員6名が濃厚接触者と判定され、6日にPCR検査等を実施し陰性を確認しましたが、その後の疫学調査により、6名中4名が低リスク、2名が濃厚接触者と再判定され、新たに介護予防支援対象者2名の方が濃厚接触者と判定されました。関係する皆様には大変ご迷惑をおかけして申し訳ございません。

その後、8月9日に関係する方々と職員のPCR検査を実施し、現在、新たな陽性者は確認されておりません。

そのため、濃厚接触者を含め職員3名を除き出勤し、本日より事業所を再開いたします。

関係者の皆様には、大変ご心配やご迷惑をおかけしておりますが、引き続き感染対策に努めて参りますので、今後とも何卒ご協力のほどよろしくお願ひいたします。

〈経過〉

令和3年8月4日（水）	職員1名の新型コロナウイルス感染（発症日）
令和3年8月5日（木）	厚別区第2地域包括支援センター職員全員を自宅待機として事業所閉鎖（法人職員により電話対応のみ継続）
令和3年8月6日（金）	保健所と連携し濃厚接触者6名のPCR検査を実施
令和3年8月7日（土）	上記6名の陰性を確認
令和3年8月7日（土）	保健所リスク判定により4名が濃厚接触者と再判定
令和3年8月9日（月）	濃厚接触者含め関係する職員のPCR検査実施、陰性を確認
令和3年8月10日（火）	事業所再開

当該事業所では、全職員のマスク着用、手洗い、アルコール消毒等の感染症対策を実施しておりますが、当該職員の陽性判明後、あらためて職員により勤務場所の事務室等の消毒を実施しております。

これまで職員の体調管理、感染予防対策を実施してきたところではありますが、あらためて徹底してまいります。

問い合わせ先

社会福祉法人栄和会

札幌市厚別区第2地域包括支援センター

センター長 川野武人

電話：011-375-0610

FAX：011-375-0615